

ATI Arborist® Training Institute アーボリストトレーニング研究所



TARS1: Tree Aerial Rescue and Safety レベル1講習開催のお知らせ

TARS(Tree Aerial Rescue and Safety) 1とは

主にMRS(旧称DRT)ツリークライミングで樹上作業している方のレスキューを学びます。ツリークライミング®の技術を駆使して行われる業務では、樹上作業中の事故等を想定し事態に即応できるチームとしての日常訓練を前提とすべきことが求められています。ISA:国際アーボリカルチャー協会でもレスキュー対応力の向上は特に重視されており、ISAが認定する国際資格取得の受験に際しても必須要件となります。

日本でも樹上作業を行うツリーワーカーおよびグラウンドワーカーの責務として、基本的なエアリアルレスキューを習得し、訓練を重ねることが強く推奨されます。

講習参加者同士が連携しての実技も含まれますので、基本的なMRSツリークライミングスキルを修得されていることが前提となります。

(※参考: TARS Level 2 は、スパイク作業に従事する方の為のレスキューです。)

日 時 2025年10月31日(金) 7:50集合 8:00開始~18:00終了 (雨天決行)

会 場 沖縄県西表島 干立地域内

主 催 Arborist® Training Institute アーボリスト®トレーニング研究所

講師 ATIトレーナー 近藤 紳二

対 MRSツリークライミングを実践する方。要「普通救命講習」修了
BAT1 または ツリークライミングジャパンMRS1(旧ベーシックツリークライマー)修了 推奨

受 講 料 ¥35,000 税込み

再受講: ¥17,500 税込み

※受講料の他に講師出張費、ギア輸送料等が¥11,000必要です。

キャンセル料: 11 日前まで無料。 10~7 日前まで 10%。 6~3 日前まで 30%。 2 日前 50%。

前日・当日は100%。

申込み方法

申込用紙にご記入の上、e メール・FAX・郵送のいずれかにて下記までお申込みください。 先着順にて受付いたします。定員を超えて受付できない場合はその旨ご連絡いたします。 受付後 郵送または e メールにて資料を送付いたします。

※ご連絡まで1~2週間のお時間を頂く場合もございますことをご了承ください。

きのぼり屋

〒480-0104 愛知県丹羽郡扶桑町大字斎藤字折橋18-2

TEL:0587-74-0454 または 090-1759-5208 (近藤) 受付:平日9時~17時

FAX: 0587-74-0454 e-mail: kinoboriya@trees.jp

締 切 り 10月21日(火)

締切り後でも定員に達していないときは、受付できる場合もございますのでお問合せください。

持 物 クライミングギア類 (次ページ参照)・PPE*(作業ができる服装・セーフティグラス他)・その他 の安全作業のための装備・剪定ノコギリ(任意)

雨具・筆記用具・昼食・保険証(コピー可)・参加同意書(最終ページを印刷して当日お持ちください) ※PPE:個人用保護具

その他

- •「普通救命講習」以上の修了証のコピーを送付ください。(申込後でも可)
- ・後日「TARS1修了証」が交付されます。
- 労災保険または傷害保険等、各自手配の上ご参加ください。
- 会場までの交通費、セミナー中の食事など別途必要です。
- 公共交通機関でお越しの予定の方はお知らせください。
- ・宿泊が必要な方は各自手配をしてください。
- ・初受講の方は、当日 MRS クライミングスキルのチェックがあります。
- 基本的な MRS クライミングスキルが不十分な場合は、受講できません。 (その場合、受講料の半額を返金いたします。)
- ・TARS1は、有効期間が受講日から3年です。有効期間が切れる前に再受講してください。



アーボリスト®トレーニング研究所

Arborist® Training Institute <u>info@japan-ati.com</u> 〒463-0001 名古屋市守山区上志段味寺山1200番地

ギアチェックリスト

以下を参考に持参するギア類を各自装備の上ご参加ください。なお、ギアには必ず記名をお願いします。

必ずご持参いただくギアと数量 ANSI or CE 規格で認められたもの
ロ クライミングヘルメット 1
□ セーフティグラス(またはバイザー) 1
ロ ツリークライミングサドル 1 ※ライフサポートD環のあるもの
ロ ツリークライミングロープ 120ft 以上 1 ※MRS 可能なもの
ロ スローライン 1
ロ スローバッグ 2
ロ ランヤード 1
ロ オートロックカラビナ(ダブルロック以上) 8
(ランヤード、クライミングシステム分を含みライフサポート用で合計 8 個)
□ プルージックループまたはコード(8mm 径程度) 1 ※ライフサポート用
ロ マイクロプーリー 1
ロ エイト環 1
ロ ホイッスル 1 (任意)
ロ 剪定ノコギリまたは剪定ばさみ 1 (任意)
□ PPE:個人用保護具と作業に適した服装 (一部上記を含む)
ロ ギア用シートやバッグ等
各自のクライミングシステムで必要に応じて持参、または現場にレスキュー用に通常装備するもの
ロ MRS・SRS 両用ロープ 1
ロ セーフティレスキュープルージックループまたはコード
ロ フットロック用プルージックループ
□ クローズドフリクションシステム(アイ to アイコード , マイクロプーリー)
□ デイジーチェーン 60 inch (姿勢確保用)
ロ ループ 10mm or 8mm 径 70-90cm
ロ レスキュー用ナイフ(ロープカット用)
ロ マイクロホーラー(リフト用ギア)
ロ マイクロマウスプーリー
ロ マイクロダブルレスキュープーリー
ロ ファーストエイドキット(樹上携帯用・地上装備用)
ロ その他 レスキューに必要と思われるギア類
* ご自身で使用している使いやすいギア等がありましたら持参してください。
* ANSI や CE等 または国内安全基準表示で一定以上の国際安全品質を満たすもの推奨。
* 特に2回目以降の参加の方は作業現場に装備しているレスキューギアをすべて持参してください。
(セミナー修了後、現場に準備すべきギアを見極め、順次装備·交換・調達等してください。)

参加同意書

Safety and Course Content Waiver

occupation. I a workers to perfaccidents or restored those who have class and to be take preventive	so understand that form basic aerial rescue situations that mistakes or failure taken this course pro active in creat	t the purpose of escue if needed to can arise in trest by persons we to continue to ling a safety we ce the chance of	that Tree Climbing and Tree Work is a very dangerous of this seminar is to help prepare tree climbers and tree d but cannot cover nor claims to cover all of the possible ree care and tree work accidents nor can be held responsible who have completed this course. It is the responsibility of practice the techniques and rescue systems taught in this ork culture. I also understand that it is my responsibility to of accident or injury and continue education in safety and		
Society of Arbo		ole purpose of	information written on these forms with the International f verifying my eligibility to take the ISA Certified Tree		
• • •	•	-	INOBORIYA to take pictures and video of the training ad educational purposes.		
私(名前) は、ツリークライミングによる樹上作業は非常に危険な職業であると理解しています。さらに、私はこのセミナーの目的はツリークライミングを利用して樹上作業に従事する人に基本的な樹上でのレスキュー技術を教えることと理解しています。このコースを修了したとしてもすべての樹上でのレスキューが出来るという事ではないと理解しています。ATIはあなたが現場で起こりうる災害時にレスキューをして自分自身がミスによる怪我をしたとしても一切の責任をもたない事を理解しています。このセミナーで学んだ技術を日々練習し、自分が学んだ理論を活かし現場で安全環境を整えることをします。また私はこのレスキューに関する知識は日々更新され内容が変わっていく事も理解しています。					
私は、申込書 提供する事を		を、ISA資格記	試験を受験する際のみ、ATI が ISA に対し内容の情報		
私は、セミナ てもその使用		れた写真や動	画をATI、JAS、ISA、きのぼり屋が使用する事があっ		
Applicant's Signature:					
Date:					
※当日、会場にてサインをいただきますので、同意サインはしないで持参ください。					
※下記には記入の必要はありません					
受付日 内容	確認 受付確認印	受講料入金確認	備考		